

至誠堂総合病院

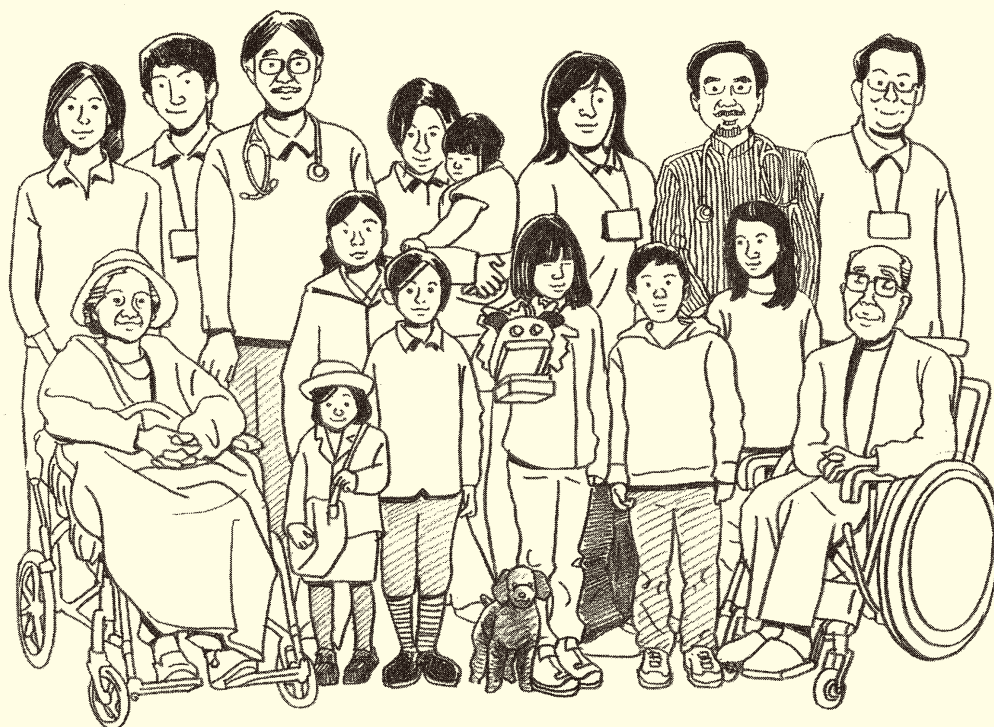
第16回 地域連携交流会

テーマ

住み慣れた街で、 最後まで、生きて逝く

— ケアタウン小平チーム10年の歩み —

ケアタウン小平クリニック院長 **山崎章郎** 医師
「病院で死ぬということ」の著者



内容

「ケア」は専門家による行為だけではなく、「助け合う」「支える」「つながり合う」というもっと大きな概念だという気がしている。わたしがホスピスで学んだのは「チームケア」の大切さだが、今、「ケアタウン小平」の周辺地域に助け合いのネットワークが広がっていくという実感がある。

人の死は誰もが迎えるプロセスだが、「在宅で看取る」ということを経験し合ったご遺族やボランティアやケアワーカーの方々が地域のなかで増えてきている。人の死という経験の共有を通して、地域の結びつきがつくられてきている。

日時 2016年

9月29日(木)

午後6時30分～午後8時20分

会場 山形市保健センター
(霞城セントラル3階)
山形市城南町1丁目1番1号

参加費無料